

社会福祉協議会だより

手をつなごう



9月号
No.358

小学生夏休みボランティア体験講座
高校生ボランティア講座を開催しました



TOTO
MUSEUM

2023.08.08

『ユニバーサルデザイン配慮商品の展示』コーナー開設

パンジープラザ社協事務室前で
『ユニバーサルデザイン配慮商品の展示』を
はじめました。

社協の業務時間内(平日8:30-17:15)は手に取り、
体験することが出来ます!

皆様のお越しをお待ちしております。



初開催!!

高校生ボランティア講座

今年初めて高校生向けのボランティア講座を開催し、町内在住の6名の高校生が参加しました。8月8日(火)に開催される「夏休み子どもボランティア体験講座」に参加をしている小学生のサポートボランティアを行うために、色々な知識を身に付けました。

8/7
(月)



午前中はオリエンテーションやボランティアについて講義を受けました。午後からは「かんだの未来を考える」をテーマにグループワークを行いました。ヤングケアラーについて考えたり、小学生の時と比べて変わったと感じる地域の現状について話し合いました。

「菟田町をもっと好きになるために」どんな取り組みやイベントができれば良いかを考えました。また、その取り組みを実行する時に自分には何ができるのかも考えました。

菟田町をもっと好きになるために
高校生のアイデア



- ・海岸で身体を動かしながら多世代交流ができれば良いと思います。
- ・自分たちにできることは「SNSを使った広報」「インストラクター」「会場設営」です。

菟田町をもっと好きになるために
高校生のアイデア



- ・福祉施設入所者の方と地域住民と一緒に散歩ができれば良いと思います。
- ・自分たちにできることは「積極的に参加すること」「SNSを使った広報」「ポスター作成」です。

《1日目の感想》

- ・ヤングケアラーなど今まで知れなかったことを知る良い機会になりました。
- ・今まであまり深く自分の町について考えることもなかったので、いつも気づかない所で菟田町のためにいっぱい考えて、働いている人がいるのだということを実感しました。
- ・イベントを実現するのはとても難しいことですが、いつか本当にできれば菟田町が活発になること間違いなしだと思いました。

高校生が小学生のサポートを行いました!!

8/8
(火)

夏休み子どもボランティア体験講座

午前中は社協の竜口会長が、ユニバーサルデザインについての講義を行いました。

実際にユニバーサルデザインが採用された商品を手にとって体験しました。

※9日(水)も開催予定でしたが、台風接近のため、中止となりました

ユニバーサルデザインの7原則

- ①誰でも公平に使用できること
- ②柔軟(フレキシブル)に使用できること
- ③使い方が容易に分かること
- ④使用者に必要な情報が容易に分かること
- ⑤間違えても重大な結果にならないこと
- ⑥少ない労力で効率的に、楽に使えること
- ⑦アクセスしやすいスペースと大きさを確保すること

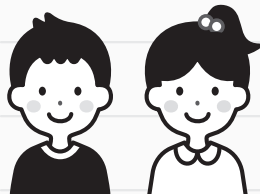


お昼休みはボッチャで大盛り上がり!!
小学生と高校生が仲良くなれました♪

《ボッチャの感想》

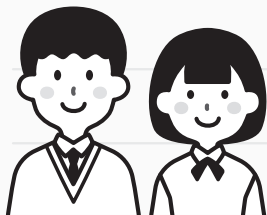
- ・最後の最後まで勝負がわからないところが楽しかったです(小学生)
- ・ボッチャを一緒にやってから距離が縮まりました。小学生がとても上手で驚きました(高校生)

午後からはTOTOミュージアムの見学に行きました



《小学生の感想》

- ・バリアフリーとユニバーサルデザインの違いや、ユニバーサルデザインの7原則がよく分かりました。
- ・7原則の中で一番「確かに」と思ったのが、③の使い方が容易にわかることです。理由は容易にわからないと物が使えないからです。
- ・初めてボッチャをしましたが、チームで協力したことが楽しかったし、みんなと仲良くなれたのでよかったです。



《高校生の感想》

- ・苅田町の未来を考えたことはすごく良い経験になり、福祉をもっと知りたと思うようになりました。
- ・今までボランティアに参加したことがなかったけれど、ボランティアは学べるものがたくさんあって勉強になったし、人と触れ合うことはとても楽しくて、お互いに助け合える存在を築いていくことが大切だと学びました。
- ・今回学んだことを活かしながら、より良い世の中になるように、自分にできることをしていこうと思います。

第3回

オレンジフェスタ in かんだ が開催されました!

地域福祉セミナー



地域福祉セミナーは福祉に関する合同研修の場として開催しております。今回はオレンジフェスタでの開催ということで、映画「ケアニン」～あなたでよかった～の上映会と、認知症当事者とのパネルディスカッションを行いました!

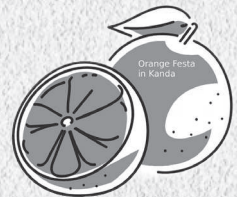
定員の100名を超える盛会となり、映画ではストーリーに感動されたのご感想や、パネルディスカッションでは認知症希望大使(当事者)戸上さんの明るく楽しいお話や質問等で盛り上がりしました。



認知症希望大使
戸上さんからのメッセージ

以前は引きこもり気味でしたが、多くの方との出会いや協力があり、前向きになりました! 認知症の有無に関わらず、お互いを理解し安心して暮らせる地域が大切だと思います。

当日は良天に恵まれ総来場者数約2500人と多くの方にご参加いただきました!



介護付有料老人ホーム 小波瀬 ひまわり

相談において下さい。

JR小波瀬駅前通 (与原3-8-10)
全33室 (18㎡)・敷金不要
3フロアでの(個別介護)体制
電話0930-23-8181



【介護保険で利用できます】

- ★訪問看護 ★訪問リハビリ
- ★ヘルパー
- ★通所リハビリ(デイケア)
- ★通所介護(デイサービス)
- ★介護付有料老人ホーム

お気軽に
ご相談ください



社会医療法人陽明会 在宅支援サービスつくし
TEL:093-435-2522

関連病院: 小波瀬病院・御所病院・かつやま診療所
関連施設: 介護老人保健施設 菖蒲・御所

全3回講座

福祉入門教室

参加者募集!!

はじめての手話体験交流会

ろう者との交流を通して、手話の世界を体験してみませんか？

日時 (1回目) 10月27日(金)
(2回目) 11月24日(金)
(3回目) 12月22日(金)
各回とも10:00~12:00

対象者 ・手話に興味がある方はどなたでも大歓迎
・なるべく全3回すべてに参加できる方

場所 パンジープラザ 会議室
(苅田町幸町6-91)

講師 苅田町在住のろう者

定員 12名
(定員になり次第申込を締め切ります)

協力 かんだ手話の会

お申込お問合せ 【苅田町社会福祉協議会】 TEL093-434-3641

お電話、または申込用QRコードを読み取り、グーグルフォームから申込をしてください



申込用 QR コード

子育て支援隊にじいろ

「つどいの家なないろは」をお手伝いしてくれる方大募集!!

与原にある『つどいの家なないろは』(サイクルベースあさひ様の10号線挟んだ向かい側)は“にじいろ”が運営をしていますが、にじいろメンバーもお仕事や様々な活動をしており、『なないろは』を閉めている日が多い現状があります。

『つどいの家なないろは』が地域の居場所として活用されるよう、お手伝いをしてくださる方を募集しています。

★**友達と集える場所が欲しい方**
講座や居場所支援をお願いしたいです!

人手が足りず困っています...

★**時間があるから何かしたい方**
なないろはのお留守番をお願いしたいです!



★**何か特技をお持ちの方**
子育ての助けになることを一緒にしませんか?

【お問い合わせ】 苅田町社会福祉協議会 TEL093-434-3641

福祉用具を取扱っております。ベストケア行橋です。皆様の生活をより安全に安心して送れるようにサポートさせて頂いております。気軽に御問い合わせ下さい。

〈介護保険サービス〉 Evah Life **ベストケア行橋**
・福祉用具販売 (0930)26-3433
・福祉用具レンタル
・住宅改修 〈住宅改造・リフォーム〉

【特別養護老人ホーム白川園】

ご家族の介護について、不安のある方、どのようなサービスがある? 知りたい方、当園スタッフがサポート致します。

例えば、白川園に入所する場合、入所一時金はなく洗濯代、オムツ代等も費用はかかりません。

☆所得に応じて、費用もお安くなります。

月額 46,000円~110,000円
※非課税世帯の方は46,000円~入所可能

詳しくはQRコードから
まずは、お気軽にお問い合わせ下さい。
TEL 0930-23-7117

詳しくはこちらで見てください



笑う門には福来るでフレイル予防

苅田町生活支援体制整備事業

笑いのある暮らし

「笑う門には福来る」という言葉があります。笑うという行為は私たちの暮らしの中でとても大きな役割を果たします。日本でも数多くの研究がなされ、リウマチ患者に落語を聞かせた実験や、ガン患者らに吉本新喜劇を見せ、その前後でガン細胞を直接攻撃するナチュラル・キラー細胞(NK細胞)の活性化を調べるといふ実験、また最近では糖尿病患者に漫才を聞かせて血糖値の改善を認めたといふ報告まであり、いずれの実験も一定の効果が認められています。

名古屋大学の研究では、65歳以上の日本の高齢者14,233人を3年間追跡して調べたところ、「ほぼ毎日笑う」人と比べ、「ほとんど笑わない」人の要介護認定リスクは1.4倍高いことが示されました。

笑いの頻度と要介護状態との


フレイルとは…
日本老年医学会が2014年に提唱した概念で、「Frailty(虚弱)」の日本語訳です。健康な状態と要介護状態の中間に位置し、身体的機能や認知機能の低下が見られる状態のことを指しますが、適切な治療や予防を行うことで要介護状態に進まずにすむ可能性があります。

関連を世界で初めて明らかにした研究で、笑うことが高齢者において将来、要介護状態になることを抑えることに有用である可能性が示されました。


フレイル予防には「栄養」「運動」「社会参加」といった3つの柱が重要です。そこに「笑い」をプラスして日々の生活を豊かなものにしましょう。また、フレイルには「可逆性」という特性もあります。予防に取り組むことでその進行を緩やかにし、健康に過ごせていた状態に戻すことができます。自分の今の状態を知ってみることも大事なのではないでしょうか。

あなたのフレイル危険度は？


下記の5項目のうち当てはまる項目が多いほどフレイルの疑いが高まります



①半年で体重が2~3kg減った




②疲れやすくなった



③筋力が低下した



④歩くのが遅くなった



⑤体の活動量が減った

この記事についてのお問合せは▶ 苅田町社会福祉協議会 TEL: 093-434-3641 (棕本)

明日の福祉を考える

社会福祉法人

光和苑

☎0930-23-5885

〒苅田町大字稲光1225

■障がい者支援事業 ■高齢者介護事業

<http://www.kouwaen.or.jp>

福祉用具
レンタル
販売
住宅改修

電動カート
車いす
ベッド

自動排泄
処理装置
階段昇降機
などなど

手すり
歩行器
杖
スロープ

見てみたい!
使ってみたい
何だろう?

まずはお気軽にご相談下さい。
お試しもできます!!

CLOVER 行橋営業所
株式会社 クローバー
行橋市東大橋4-10-1
TEL: 0930-28-8591

孤立させない地域づくり

小地域福祉活動

提区/いきいきサロン 4年ぶりの開催!

7月25日(火)、提区公民館でいきいきサロンが開催されました。

新型コロナウイルス感染症の影響で開催を見合わせていましたが、4年ぶりに開催することができました!今回は、社協職員による「小地域福祉活動」や「フレイル」についての話しを行い、その後チームに分かれてポッチャを行いました。久しぶりにサロンが開催でき、参加者からは「久しぶり!元気しとった?」などの声を聞くことができました。



百合ヶ丘区/工夫を凝らしたサロンを毎月開催中!

百合ヶ丘区小地域福祉活動は、毎月サロンを実施しています。7月は、七夕の飾りつけとボランティア団体ハッピーハンドによるセラピューティックケアが行われました。セラピューティックケアには、ストレスの軽減や精神の安定、リラクゼーションなどの効果があるようです。

8月は、定番の1分間スピーチから始まり、ビンゴゲームやカラオケで大盛り上がり!久しぶりにマスクを外して、茶話会も行いました。毎月メニューを変えて実施しているサロン、参加される方々も毎回楽しそうです。



無料相談案内(R5年10月分)

※予約に関する受付は公平性を保つために
予約時間前の受付は行っておりません。

★社協法律相談

日時 10月2日(月) 13:30~16:30

場所 パンジープラザ相談室2

相談員 弁護士

相談時間 30分間

予約受付は9月26日(火) 9:00~(先着6人まで)

※刈田町社会福祉協議会

(TEL 093-1434-1364)

★立ち寄りカフェ(心配ごと相談(毎週火曜日))

日時 10月3日(火)・10日(火)・17日(火)・24日(火)

9:30~11:30

場所 パンジープラザ相談室2

相談員 民生委員、児童委員、
人権擁護委員、行政相談員

※当日の電話相談(TEL 093-1434-1364)

★身体障害者心配ごと相談会

日時 10月3日(火) 13:30~15:00

場所 パンジープラザ相談室2

相談員 刈田町身体障害者相談員

★終活相談(お墓、葬儀、遺品整理、生前整理、散骨)

日時 10月19日(木) 13:00~16:00

場所 パンジープラザ相談室2

相談員 終活カウンセラー

相談時間 50分間

予約受付は10月5日(木) 9:00~(先着3人まで)

※刈田町社会福祉協議会

(TEL 093-1434-1364)

お知らせ

「みんなが集う刈田にこにこ北広場」

日時 10月4日(水) 11時~12時

場所 北公民館

1周年イベント(お楽しみ抽選会開催予定!!)

日時 10月18日(水) 11時~12時

場所 若久集会所

対象 どなたでもお越しください。

内容 買い物支援と居場所づくり。野菜・
果物・卵・日用品(トイレレットペー
パー・キッチンペーパー・洗剤などの
販売と集会所内に無料のコーヒー
コーナーを設置しています。くだな
たでもお気軽にお越しください。

「すてきに火曜日サロン」

日時 10月17日(火) 10時~12時

場所 小波瀬コミュニティセンター

内容 画家とモデル・恋と愛ルノアル

講師 米田邦良氏

参加費 無料(申込不要)

「こどもの台所(子ども食堂)」

日時 10月21日(土) 10時~12時

場所 刈田町中央公民館調理室

対象 小学生・中学生15名

参加費 無料

申込 要予約 QRコードを
読み取り予約してく
ださい。



「あおぞらパーク」

日時 10月25日(水) 10時~12時

場所 ハロウィンバックを作ってトリック
オアトリート!

対象 パンジープラザ

持ち物 乳幼児の親子

お茶、タオル、着替え

参加費 500円

申込 要予約 QRコードか
らサイトにアクセス
をして予約してくだ
さい。



「希色カフェ」

日時 10月28日(土) 14時~16時
(毎月第4土曜日/12月のみ第3
土曜日)

場所 パンジープラザボランテニア室

対象 高機能ASD(自閉スペクトラム
症)、ADHD(注意欠如・多動症)、
LD(限局性学習症)などの子(年齢
不問)をもつ家族(未診断でも大丈
夫です)、ひきこもり、不登校の家族
の方も遠慮なくお越しください。

参加費 無料

申込 初めて参加される方はお申込みを
お願いします。また、託児が必要な
場合は、前の週の金曜日までにこ
連絡ください。

申込先 刈田町社会福祉協議会

TEL 093-1434-1364

就労継続支援B型 就労支援センター ところ

見学・体験受付中

♡ところはこんなところですよ♡

- 【利用時間】9:30~15:30(ご希望をお聞きし相談に応じます)
- 【利用日(月~金曜日)】送迎あり 食事提供あり
- 【作業1】ところでミニトマトやキュウリのバック詰めをします
- 【作業2】希望者はところ農園でオクラの収穫などの作業をします

お気軽にお問い合わせください
お問合せ 就労支援センターところ(東まで)
刈田町神田町1-22-7 TEL:093-482-2448

やさしく、あたたかく

医療法人 竹白寿会 HAKUJUKAI

刈田内科・整形外科クリニック
介護老人保健施設こもれび

地域に支えられて75年

☎0930-23-3611 刈田町法正寺 568



運転ボランティア体験会 申込み受付中

パンジープラザ会議室にて運転ボランティア体験会を開催します。車の運転が好きな方、誰かの役に立ちたいと考えている方、新しいことを始めたいと思っている方、是非お申し込みください。

日時 10月2日(月) 14:00

申込 TEL.093-434-3641

または
Googleフォーム→



● 匿名の方1名様より金一封の寄付をいただきます

中園 成人様(故) 美知様 下片島
緒方 喜代香様(故) 伸隆様 下片島
吉田 和子様(故) 晋一郎様 与原
藤井 恵美子様(故) 邦夫様 提
篠原 淑枝様(故) 義二様 苺田

香典返し寄付

8月1日～8月31日受付分

社会福祉協議会に次の方々からご寄付をいただきました。いただいた寄付金は有効に活用させていただきます。
なお、寄付金は、所得税の控除対象となります。

ご寄付のお礼

皆様のご寄付に
心より感謝申し上げます

令和5年度 ハピネスだより!



コラム 認知症で本当に怖いのは、自覚のないことなんだよなあ～

認知症という、徘徊や何もできなくなるというイメージが先行してネガティブなイメージがついています。それは大きな誤解で、認知症を発症しても最後まで自分らしく幸せに暮らしている人もたくさんいます。

では、認知症を発症しても住み慣れた地域で生活を続けることのできている方とのできずにいる方の大きな違いは何か?

それは認知症を受容(自覚している)出来てるかどうか?

認知症という診断がつくことで、堂々と忘れることが出来ます。大切な事は家族や友人に覚えてもらえば大丈夫。また、自覚があれば大切なも

のがなくなった時に身近な人を疑わなくてよくなります。

高血圧な方は、血圧の上昇に気をつけることが出来ます。それは自分が高血圧であることを自覚出来ているからです。認知症であることを自覚すると、物忘れに気をつけるようになります。自覚できない場合は、毎日、不安と緊張の中で暮らし続けることとなります。自覚していれば、認知症だからと割り切ることが出来ます。更には対策も立てられます。

認知症について、不安や悩みがある方は遠慮なくご相談ください。

苺田町認知症専門推進委員会 ハピネス 会長 上村尚之
0930-23-7117(特別養護老人ホーム白川園内)

認知症対応型デイサービス

在処よってけばあ



- ・民家でデイサービスをしているので自宅に近い環境で過ごせます。
- ・定員12名の少人数制♪ゆったりとした時間を仲間と共に楽しく過ごせます。

見学や利用のお問合せは

(在処よってけばあ)

☎093-953-7841

社会福祉法人 苺田町社会福祉協議会

身体障がい者共同生活援助施設

グループホーム 榮荘ハウス

ところ：行橋市東大橋2丁目19-24
苺田町二崎70-13

障害者自立支援法に基づくグループホームです。主に身体障がい者(難病・精神)の方が安心して地域で生活を送ることができるように支援いたします。見学や利用のご希望の方はお気軽にご連絡ください。

連絡先：(有)山中総合設計研究所

苺田町大字二崎70 ☎0930-25-1072

10月1日より

赤い羽根共同募金が始まります



じぶんの町を良くするしくみ



令和4年度募金額
5,938,956円

- 広域事業にも配分されています**
 - 社会福祉関係団体又は更生保護関係団体が行う福祉を目的とする事業
 - 社会福祉施設、サービス提供事業所等の建物や備品整備事業
 - 小規模作業所、生活ホーム等法定外施設の施設運営に係る事業
- 災害時の役にも立っています**
 - 共同募金で集まったお金の一部は「災害準備金」として積立てられ、大規模災害等の復旧資金として使われています。

令和5年度 配分金 **4,499,000円**

ボランティアグループ助成金等	217,000	災害等緊急支援	10,000
老人クラブ連合会助成金	400,000	福祉教育	119,700
障害者団体助成金等	400,000	学校へ図書券配布	45,000
民生委員・児童委員連絡協議会助成金	400,000	小地域福祉活動費	302,000
福祉協力校助成金	180,000	相談事業費	345,000
地域福祉セミナー	40,000	低所得者法外援護事業	10,000
敬老祝い品配布	30,000	子育て支援	131,000
ハンディキャブ運行	322,000	社協だより	582,300
福祉団体助成金等	195,000	ボランティアグループ講座	50,000
		歳末たすけあい見舞金	720,000

福岡県共同募金会 苅田町支会・苅田町・苅田町社会福祉協議会
TEL 093-434-3641 (パンジープラザ内)

この社会福祉協議会だよりは、赤い羽根共同募金の配分金・苅田町社会福祉協議会 会費・寄付金によって作成されたものです。

久留米市の災害復旧を目指して ボランティアバスを運行!



8月19日(土)と8月30日(水)の2回に分けて、本会では災害ボランティアバスを運行しました。
8月19日(土)は28名、8月30日(水)は40名の方の参加があり、個人ボランティアの方をはじめ、町内の企業様からもご参加いただきました。
主な活動内容は泥だしや家財道具の処分でした。活動日は天気が良く気温も高かったのですが、こまめに休憩を取り、熱中症に気を付けながら作業を行いました。
ご参加くださった皆様、本当にありがとうございました。

参加された方の感想



山本正樹さん

被災者のお宅の池の泥だしを行いました。初めは泥が柔らかかったのですが、掘るにつれてどんどん硬くなっていきました。自分は膝が少し悪いのですが、こまめに休憩を取りながら無理なく作業を行うことができました。作業後、災害ボランティアセンターに帰ってきてから振る舞われたかき氷がとても美味しかったです。とても暑かったですが、楽しく参加できました。
機会があれば、また参加します。



石田恭子さん

社協が企画しているので安心感があり、行きたいけれど自分で行くには不安がある人の後押しになっていると思いました。現地のボランティアセンターの雰囲気から、もし個人で参加する時も気軽に任せようと感じました。
作業中は「無理をしないようにしましょう」という声掛けをみんなできていたので、同じ気持ちでがんばることができました。「お互い様」の気持ちで、これからもどこかで災害があった時には参加したいと思います。

8月19日(土)



8月30日(水)

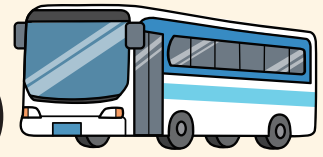


8月30日(水)



災害ボランティアバスに 参加して頂いた企業様

8/30
水



日本磁力選鉱(株)様



ました。また、多くの市町村からたくさんの方が活動に参加し、支援されていることにも心を打たれました。今後もこのような機会があれば、弊社の経営理念に基づき積極的に参加させていただきます。

2017年に九州北部豪雨で被災された朝倉市へ向かって以来の災害ボランティア参加となりました。

久留米市では被災から2ヵ月ほど経過した今でも災害の爪痕が痛々しく残っており、被災者の方々はまだまだ大変な思いをされています。

猛暑と危険に囲まれたボランティア活動の中では、お互いに声をかけ、思いやりとチームワークを意識しました。熱中症も怪我もなかったことは何よりです。

活動後に家主の方から感謝の言葉をいただき、本当に心が温まりました。

(株)山崎工業様



テレビの中の話ではなく、実際に体感(体験)することができたのは今後の人生に役立つものと感じております。他人事ではなく、いつ・どこで・どのような災害に見舞われるかは誰も予測できませんし逃げることもできません。今回のことを生かして、防災意識等災害に対する考え方をより具体的に策定できると思います。

作業にあたりましては社会福祉協議会の皆様をはじめ、ボランティアセンターの方やリーダーを努めていただいた方、一般ボランティアの方々等、本当に多くの皆様に支えられて今回の作業ができたと感じております。

弊社のスタッフたちも皆、家主さんの心配や自分の身に置き換えたときなど色々な考え方が出ていました。このような機会のお声掛けをいただけたことで私たちは実際に現場に赴くことができ、現場の空気や被災された方の生の声などを感ずることができました。

その他 ご協力頂いた企業様

TOTOプラテック(株) 苅田工場様